

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【本太中学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> どの教科においても、生徒の学力に大きな差が見られる。 <指導上の課題> 生徒自身が、何を理解できていて、何を理解できていないのかを確認する振り返りの時間の設定が少ない。	⇒ 授業の中でその授業ごと、単元ごとの振り返りの時間を設定する。【授業ごと、単元ごと】 家庭学習の質の向上のために、「スタディサプリ」「ドリルパーク」などの学習アプリを適切に活用できるようにする。(毎日)
思考・判断・表現	<学習上の課題> グループでの学習活動において、他の生徒から取り残されてしまい、学習が進まない生徒がいる。 <指導上の課題> 生徒一人ひとりが学びたい内容を学ぶことができる場の設定が不十分である。	⇒ 各教科において、生徒自身が目標を立て、学習を進めていくコンピテンシーベースの授業を実施する。【通年】 学校課題研修の一環として、指導者を招聘した研究授業を実施する。【2学期】

⑤	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)